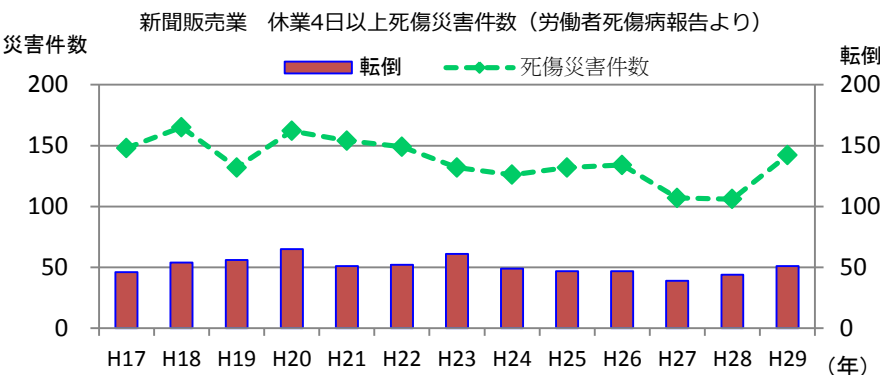


## 安全掲示板用（新聞販売業）

### 今日も一日ご安全に

大阪における平成29年の休業4日以上死傷災害8,345件発のうち1,918件が転倒災害となっています。

また、新聞販売業の休業4日以上死傷災害142件のうち、交通事故の次に転倒災害が51件発生しています。なお、転倒災害のうち、30件（59%）が朝刊の配達中に発生しています。



### 転倒による死亡災害事例

27年3月 小売業 60歳代

受電設備更新工事の立ち会い中、養生のため敷いていた合板（段差2.5cm）につまずき転倒、翌日死亡した。転倒時の衝撃で脾臓を損傷した。



### 災害事例（新聞販売業・転倒災害）

- ・朝刊を自転車で配達中、サイドスタンドが下がったまま移動した際、スタンドが道路に引っかかり転倒した。
- ・朝刊をバイクで配達中、降車したところ、サイドスタンドを立てたつもりであったが、立てていなかったため、バイクとともに転倒した。
- ・朝刊をバイクで配達中、前カゴの新聞が段差で飛び出しそうになり、手で防ごうとしてバランスをくずし、バイクが転倒した。
- ・朝刊をバイクで配達中、Uターンして直進させた時、バランスを崩して転倒した。
- ・夕刊をバイクで配達中、誤って急ブレーキをかけてしまい、転倒した。
- ・朝刊をバイクで配達中、雨が降っており、マンホールの上でスリップして転倒した。
- ・夕刊を配達中、マンション玄関前で、雨で濡れており、滑って転倒した。
- ・朝刊を配達中、団地内のエレベーターホールのタイルが雨で濡れており、滑って転倒した。
- ・朝刊を配達中、団地入り口にて、普段はかけていないチェーンに気付かず自転車をそのまま突っ込んでしまい、バランスを崩して転倒した。
- ・朝刊を配達中、配達先の階段で、最後の階段段差につまずいて転倒した。

### 転倒災害防止対策のポイント

- ・自転車・バイクのスタンドを立てる又は下げる行為を意識すること。
- ・バイクや自転車の急な操作は、バランスを崩して転倒しやすくなるので、余裕を持った慎重な運転を心がけること。
- ・バイクや自転車の運転時に雨が降ると、金属製の物を通行するとき滑りやすくなるので、マンホールや排水溝の蓋などを避けて走行すること。
- ・雨天の水に滑って、通路、階段で転倒する災害が多いので、耐滑性のある作業靴を履くこと。
- ・朝刊配達時に、暗い場所を通行するときは、慎重に通行すること。
- ・階段は、最終の階段を踏み外しての災害が多いので、最終の階段段差を目視して、階段を降りること。



あなたの職場は大丈夫？転倒の危険をチェックしてみましょう

## 転倒災害防止のためのチェックシート

チェック項目		<input type="checkbox"/>
1	通路、階段、出口に物を放置していませんか	<input type="checkbox"/>
2	床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか	<input type="checkbox"/>
3	安全に移動できるように十分な明るさ（照度）が確保されていますか	<input type="checkbox"/>
4	転倒を予防するための教育を行っていますか	<input type="checkbox"/>
5	作業靴は、作業現場に合った耐滑性があり、かつちょうど良いサイズのものを選んでいませんか	<input type="checkbox"/>
6	ヒヤリハット情報を活用して転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか	<input type="checkbox"/>
7	段差のある箇所や滑りやすい場所などに注意を促す標識をつけていませんか	<input type="checkbox"/>
8	ポケットに手を入れながら、人と話しながら、携帯電話を使いながら歩いていませんか	<input type="checkbox"/>
9	ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていますか	<input type="checkbox"/>

問題のあったポイントは改善しましょう

厚生労働省では

「STOP！転倒災害特設サイト」を開設しています！

STOP！転倒

検索